

見附市健幸づくり推進計画と指標管理について

【見附市健幸づくり推進計画】

見附市では、平成26年3月に「見附市健幸づくり推進計画」を策定しました。

この計画は、「日本一健康なまち」を目指し、平成16年3月に策定した「いきいき健康づくり計画」を包含し、これまでの健康施策「食生活」「運動」「生きがい」「健（検診）」の4本柱を中心に、まちづくりの要素を加えた「スマートウェルネスみつけ」を総合的に進めるための計画です。

健幸づくり推進計画に定められた「主要な施策」の推進については、指標（目標）を定めて進捗管理し、計画期間は平成26年度から令和5年度までの10年計画となっています。



【健幸づくり推進計画の各指標】

1. いきいき健康づくり（別紙：資料3-2）

健幸なまちづくりを推進していくうえで基本となるもので「食生活」、「運動・スポーツ」、「生きがい」、「健（検）診」を4本柱として推進しています。

2. 第5次 見附市総合計画（別紙：資料3-2）

見附市の長期的なまちづくりを総合的・計画的に進めるための計画です。第5次総合計画の期間は、平成28年度から令和7年度までの10年間です。

3. 見附市総合戦略（別紙：資料3-2）

見附市の最上位計画である「見附市総合計画」に定める各分野の施策のうち、「まち・ひと・しごと」に関連し、人口減少抑制のため戦略的に施策をつなぎ合わせて、具体的な事業を進める役割を担います。総合戦略の期間は、平成27年から令和2年度の6年間です。

4. 健幸都市インデックス（別紙：資料3-3）

その都市の施策や都市環境等が健幸なまちづくりに与える効果を筑波大学の知見等に基づき客観的に評価する仕組みです。

都市の「健幸度」をSWCバリューとして☆の数を用いて6段階で示しています。

【主要な施策の指標（目標）管理】

健幸なまちづくり推進の評価は、令和5年度（総合計画前期、総合戦略は令和2年度）を最終年度として、以下の4分類による指標（目標）を設定し、進捗を管理しています。

『いきいき健康づくりに関する指標』37項目と『総合計画・総合戦略等の指標』9項目をあわせた46指標の評価状況は、次の通りです。

なお、目標値に対して達成している項目は《◎目標達成》、基準値に対して令和元年度が改善傾向の項目は《○改善傾向》、低下傾向の項目は《△低下傾向》、現時点で数値が未確定の項目は《—未評価》と評価しています。

	指標数（46指標）	R1 評価状況
◎ 目標達成	14.5指標	39.2%
○ 改善傾向	12.0指標	28.4%
△ 低下傾向	10.5指標	32.4%
合計	37.0指標	100.0%
— 未評価	9.0指標	

令和5年の
目標年度に向けて、**約67.6%**
が順調に推進
されています

※「男女別」、「治療中・無」の2種類で指標管理する項目は、それぞれ0.5でカウントしています。（詳細は資料2-2参照）